

## 境川水難救助活動合同訓練の実施報告

6月25日、町田・相模原・大和の三消防署、及び町田市、相模原市、大和市、南多摩東部建設事務所による「境川水難救助活動合同訓練」を実施しました。

本訓練は、昨年10月16日、台風で増水した境川で女性が溺れ死亡するという不幸な事故を踏まえ、関係機関の連携を強化し有事に備えるべく、初めて実施したものです。

訓練では、町田市、相模原市、大和市の三消防署から総勢150名の隊員が参加し、はしご車の先端から消防隊員が要救助者に救命浮環を渡す訓練や、橋からネットを展張し、消防隊員が河川に入って救出する訓練など、本番さながらの実践的な訓練が行われました。

当事務所では、消防署からの連絡を受け、河川管理用通路の車止め柵や転落防止柵扉の開錠を迅速に行うなど、救急活動を円滑に行うための支援活動を行いました。

南東建では、より安全で快適な河川を都民に提供できるよう、今後も関係機関や都民との連携を一層強化していく所存です。



はしご車による救出訓練



ネットによる救出訓練



レスキュー隊による救出訓練



訓練後の講評